においがしない・・耳鼻咽喉科嗅覚外来のご案内

こんな症状はありませんか？

心当たりがあれば
まず受診しましょう

- ➢においが全然しなくなった。
- ➢周囲の人が気づく香りに、自分だけが気づかない。
- ➢においはするけど、何のにおいかわからない。
- ➢料理の香りがしない、食事がおいしく感じられない。

嗅覚障害がおこる原因

検査で原因
を調べます。

- ✓ 副鼻腔炎・アレルギー性鼻炎
- ✓ 感冒や上気道炎（新型コロナ感染を含む）
- ✓ 頭部外傷
- ✓ 脳機能の低下（脳卒中、アルツハイマー病や加齢など）
- ✓ その他・原因不明

当院耳鼻咽喉科で行っている嗅覚障害の治療

すぐにはよくなりません。
気長に頑張りましょう。

◆ 副鼻腔炎やアレルギー性鼻炎が原因の場合

まず薬や鼻洗浄で副鼻腔炎を治療します。それで改善がない場合は、手術を行います。

手術は内視鏡で行い、鼻の通りをよくすることで嗅覚の改善を目指します。

◆ 感冒（風邪症状）後の嗅覚障害の場合

薬と嗅覚リハビリテーションが基本治療になります。

◆ 頭部外傷・脳機能低下など、においを感じる脳が原因の場合

改善が難しいことも多いですが、嗅覚リハビリテーションが有効な場合もあります。

嗅覚リハビリテーションって何？

嗅覚リハビリテーションとはズバリ、いろいろなにおいをどんどん嗅いでいくこと！です。

におい刺激により嗅覚が再生しやすくなることが、動物実験や臨床試験で報告されています。

嗅覚障害診療ガイドラインでも推奨されている、新しい治療法です。

日常生活において、においはとても大切です。カレーや焼き肉の食欲をそそる匂い、コーヒーの香り、お花のいい香りなど、なくなってしまうと生活の質が低下します。また、ガスのにおい、火事のにおいがわからないのは危険です。

当院の耳鼻咽喉科では嗅覚障害の治療に積極的に取り組んでおり、原因の精査を行い、手術を含めた様々な治療を提供しています。においでお困りの方は是非ご相談ください。

2022年8月　熊本労災病院耳鼻咽喉科　文責：増田聖子